

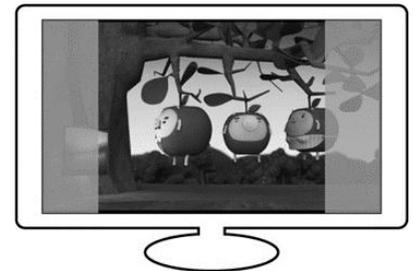
abn・八十二 ふるさとCM大賞

応募作品 制作上の注意

1) CM制作の形式

- ① 応募作品は、画面比率「16 : 9」で制作をしてください。動画編集ソフトなどでの設定は「1920 × 1080 ピクセル」です。
- ② 作品の演出上、スマホを模した縦長画面などの映像を使用したい場合は、上下または左右に黒い帯や背景画像を入れて制作して下さい。
- ③ 1秒間に3回を超える映像の切り替えや光の点滅は避けてください。記者会見場でのフラッシュなどがこれにあたります。
- ④ 「鮮やかな赤色」の点滅は避けてください。
- ⑤ 規則的なパターン模様（縞模様、渦巻き模様、同心円模様）が画面の大部分を占めることは避けてください。

③～⑤について「演出上どうしても使用したい」「判断がつかない」場合はabnまでお問い合わせください。放送のガイドラインに従って判断いたします。



2) CMフォーマットについて

作品を正しく放送するためには、いくつかの決まりに従って動画を制作していただく必要があります。以下の概略図と注意点を参考にしてください。

動画スタートからの時間	0 秒	12 秒	15 秒	45 秒		
内容	クレジット (12 秒)	前余白 (3 秒)	作品本編 (30 秒)		後余白 (3 秒以上)	
映像	作品名などの表記	備考の通り	★放送できる範囲 (30 秒)		備考の通り	
音声	無音	無音	無音 (0.5 秒)	★放送できる範囲 (29 秒)	無音 (0.5 秒)	無音
備考		本編の最初の場面 (カット) を前に 3 秒伸ばす			本編の最後の場面 (カット) を終了後も 3 秒以上伸ばす	

- ① 動画のスタートから 12 秒間は作品名などを表記した「クレジット」と呼ばれるものを映像として挿入してください。この部分の音声は無音です。
- ② 動画スタートの 12 秒目から 3 秒間は作品の「前余白」になります。本編の最初の場面

(カット)を前に3秒伸ばして、動画スタートの15秒目にCM作品の本編が始まるように調整してください。またこの「前余白」を本編の最初の場面のストップモーション(静止画)とする場合は、静止画から動画への切り替わりがスムーズ(全く同じ映像)になるように配慮してください。この3秒間は放送されない部分です。

- ③ CM作品の本編の始まりは「動画スタートから15秒後」または「クレジット場面が終わってから3秒後」と判断します。また本編の終わりは「動画スタートの45秒後」または「クレジット場面が終わってから33秒後」と判断します。この30秒間は作品の最初と最後の0.5秒の無音部分を含めて、放送される部分です。
- ④ CM作品の本編30秒の最初と最後の0.5秒は無音としてください。仮にここに音声が入っていても放送することができないので、作品を応募していただいた時点で該当の音声をa b n側で削除します。「冒頭のセリフの喋りだし」「最後のセリフの余韻」などがカットされてしまう場合もありますので、必要な音声は余裕を持って使うようにしてください。無音の加工が難しい場合は、0.5秒ずつ削除されてしまうことを念頭に作品を制作してください。

以上のきまりから逸脱している場合、a b n側で応募作品を加工する必要があることをご了承ください。

3) 音声について

- ① 音声は「ステレオ」「モノラル」どちらでも構いません。
- ② どちらで制作したのか「エントリーシート」「クレジット」に明記してください。
- ③ 作品本編内に3秒以上の無音部分を作らないようにしてください。
- ④ 「音声レベルが大きすぎて破裂音になってしまっているもの」
- ⑤ 「音声レベルが小さすぎてノイズに埋もれてしまっているもの」については修正ができません。
- ⑥ BGMを入れる際はBGMの音量と人の言葉の音量とのバランスに注意してください。BGMの大音量部分に合わせて全体の音量を調整したときに、人の声が小さくなってしまう場合があります。

4) 映像・楽曲の権利関係について

- ① 参加市町村は、長野朝日放送が、本作品を前記の放送などの目的のために利用するに際して、支障の無いよう本作品に関わる全ての制作者の権利(著作権)、本作品に映されている全ての者の権利(肖像権等)、本作品に映されている全ての物の権利を処理していただきます。万一、長野朝日放送が本作品を利用したことに関して、本作品の関係者または第三者から異議、請求等があった場合は制作市町村の責任において対応し処理していただきます。
- ② 出演者、ナレーターなどの起用は、原則として各市町村で対応していただきます。
- ③ PR目的のため、過去に制作したビデオパックの映像を使用する場合、映像の「著作権」が委託した映像制作会社にあることが考えられます。その場合に該当する権利処理は、各自治

体で対応していただきます。

- ④ ニュース素材の使用は「不可」です。
- ⑤ 作品中に使用する楽曲について、必ず「著作権フリーの楽曲」もしくは「オリジナル曲」を使用してください。替え歌は厳禁です。
- ⑥ CM作品の使用楽曲著作権など、今後の制作についてご不明な点、「著作権フリーの楽曲」について、貸与のご要望等がある場合は、ふるさとCM大賞事務局まで遠慮なくご相談ください。
- ⑦ ふるさとCM大賞著作権セルフチェックシートを記入して、作品の権利関係を確認してください。

5) 受付できるフォーマット・メディアについて

作品は以下のフォーマット、メディアにてご応募ください。

テープで応募の場合	
・HDCAM ・DVC (DVCPRO) ・HDV	
ディスクで応募の場合	
・Blu-ray ディスク ・XDCAM ディスク	
データで応募の場合 ※USB メモリーなどの記録媒体に収容して郵送いただくか、ファイル転送サービスなどを利用してお送り下さい。	
ファイル形式	・MP4 ・MOV ・MXF ・AVI
コーデック (圧縮形式)	・H. 264 ・ProRes422 ・XDCAM HD ・H. 265 ・WMV など

参考

映像制作の技術的な情報は以下のウェブサイトに解説されています

<https://www.ediusworld.com/jp/pimopic/>

【注意】 a b nとは直接関係のない企業のウェブサイトです

6) 編集ソフトの設定

パソコンの編集ソフトを使う場合は次のような設定で編集することを推奨します

フォーマット (形式)	1080i HD	1080p HD	720p HD
フレームサイズ (解像度)	1920 × 1080		1280 × 720
フレームレート	29.97 (30)	59.94 (60)	59.94 (60)
オーディオチャンネル	2 ch (ステレオ)		

※ ■色の欄の設定を推奨します

※パソコンの性能によってはこの設定でソフトが動作しない場合もあります

7) クレジット作成例

ふるさとCM大賞NAGANO 応募作品	
市町村名	
作品タイトル	※20文字以内
制作者	
音声	
画面の比率	ステレオ ・ モノラル
備考	

■映像・音声に関するご質問またはご不明な点は■

長野朝日放送 報道制作部 原山・上沢
s.harayama@abn-tv.co.jp 026-223-3337

までお問い合わせください